



図4.10 : Java 3Dのインストール画面

最後に、ロボットシミュレータをインストールします。ロボットシミュレータのパッケージRobotSimulator.zipは、以下のURLよりダウンロードできます。ダウンロードしたZIPファイルは、任意のディレクトリ（c:\¥Program Files¥OpenRTM-aist¥0.4¥examples¥Java¥mysamples¥RobotSimulatorなど）に展開してください。

http://book.mycom.co.jp/support/e1/rt_middleware

これで、RTミドルウェアの開発環境とロボットシミュレータのインストール作業は完了です。次項では、いよいよコントローラコンポーネントのプログラミングに入ります。

4.2 RTコンポーネントプログラミング（基礎編）

ロボットシミュレータの設計とRTコンポーネントの開発環境の構築を終え、いよいよRTコンポーネントのプログラミングに入ります。前項で出てきたデー